

令和元年度 旭市一般会計 12月補正予算（第4号）

1. 予算規模

一般会計の補正予算は、8,800万円の増額で、12月補正後の予算規模は、310億9,400万円となりました。

平成30年度の同時期の予算額と比較すると7億3,200万円（2.3%）の減となっています。

（単位：千円）

区 分	令和元年度	平成30年度	増減率
現計予算	31,006,000	28,081,000	10.4%
12月補正	88,000	3,745,000	△97.7%
補正後予算	31,094,000	31,826,000	△2.3%

2. 歳出

① 総務費 6,167千円

○ 広域情報ネットワーク運用事業 3,087千円

海上保育所改築整備に伴う光回線等ネットワークの敷設にかかる経費。

○ 電算システム運用事業 3,080千円

母子保健情報連携の制度改正に伴うシステム改修及び、後期高齢者医療にかかる受診票レイアウト変更に伴うシステム改修費。

② 民生費 62,251千円

○ 中度心身障害者(児)医療費助成事業 2,316千円

中度心身障害者(児)に対する医療扶助費の増。

○ 生活保護扶助費 28,782千円

被保護世帯に対する医療扶助費及び生活扶助費の増。

○ 子ども医療費助成事業 27,981千円

0歳児から高校生等までの入院・通院等に要する医療費助成額の増。

○ 児童扶養手当給付事業 3,172千円

ひとり親家庭等の児童を養育する世帯に対する児童扶養手当支給額の増。

③ 農林水産業費 9,244千円

○ 水産基盤整備事業 9,244千円

漁港機能の保全・長寿命化を図る水産物供給基盤機能保全事業（事業主体：千葉県）の事業費の増に伴う負担金の増。

④ 教育費 10,338 千円

○ 小学校大規模改造事業 **▲100,344 千円**

国の平成 30 年度補正予算に伴い同年度に予算措置した干潟小学校・滝郷小学校の屋内運動場防災機能強化工事にかかる現年度分予算の減額。

○ 中学校大規模改造事業 **110,682 千円**

学校施設環境改善交付金事業の採択予定となったことから、第一中学校・第二中学校・海上中学校の武道場防災機能強化工事を行う。

◎ 人件費

人事院勧告に伴い、特別職の期末手当 11 万 7 千円の増と、一般職の人件費を 11 万 7 千円減した結果、人件費全体では補正額はゼロとなった。

一般職の若年層にかかる給与改定（平均改定率 0.2%）による増額、期末勤勉手当の増額改定（年 4.45 月分→年 4.50 月分）を各款にわたって行う。

3. 歳入

① 国庫支出金 31,761 千円

- ・ 児童扶養手当負担金 1,058 千円
- ・ 生活保護費負担金 21,586 千円
- ・ 母子保健衛生費補助金 928 千円
- ・ 学校施設環境改善交付金（小学校大規模改造事業分） **▲29,146 千円**
- ・ 学校施設環境改善交付金（中学校大規模改造事業分） 37,335 千円

② 県支出金 6,888 千円

- ・ 子ども医療対策事業費補助金 6,888 千円

③ 繰越金 35,885 千円

- ・ 前年度繰越金（補正財源のうち一般財源分） 35,885 千円

④ 諸収入 6,866 千円

- ・ 後期高齢者医療広域連合受託事業収入 396 千円
- ・ 地域水産物供給基盤整備事業地元負担分 6,470 千円

⑤ 市債 6,600 千円

- ・ 小学校大規模改造事業債 **▲64,100 千円**
- ・ 中学校大規模改造事業債 70,700 千円

4. 繰越明許の設定

- 教育費 中学校大規模改造事業

5. 債務負担行為の設定

- ①農林水産業費 利子補給 2件(台風被害に対する農業者及び漁業者支援)
 債務保証料補助 2件(台風被害に対する農業者及び漁業者支援)
- ②土木費 利子補給 1件(台風被害に対する住宅再建支援)